

「人」 ~変わること、変わらないこと~

天本 奈津子さん
(Uターン)



紹介

倉橋町で生まれ育ち、大学進学の際に福岡へ転出しました。福岡で英語講師を経験した後、主人の仕事の関係で横浜へ転勤。5年間ほどハンドメイド作家として活動していました。平成28年に倉橋町へUターンし、「sea side café ALPHA」を始めました。



移住のきっかけ

「子育て」です。

子育てを考える上で、様々なことを経験できる都会は、とても魅力でした。

だけど、それ以上に“島で育てたい”と思いました。それは、「人」です。私が小さい頃、近所のおばあちゃんから「人に会ったら、挨拶せんにやいけんよ」と言われていました。先日道を歩いているときに、小学校低学年ぐらいの子が「こんにちは〜」と挨拶してくれました。私はとても驚きました。現在もその習慣が残っていることに。同時に、倉橋は**地域の人みんな**で子育てを支えていける場所だと感じました。

都会では“物事”を体験する機会が多く、島では“人との関わり”を体験する機会が多い。どちらも大事だけど、子どもに“いま”“なにを”伝えたいか…を考えて、倉橋にUターンすることにしました。

帰ってきて、いろんな人から声をかけてもらっている子どもの表情をみていると、楽しそうにしているので、帰ってきてよかったなあと思います。

移住してよかったこと・苦労したこと

よかったことは、気持ちに余裕が持てるようになったことです。

都会の生活も楽しかったのですが、何となく焦燥感というか、落ち着かない気持ちがありました。ですが、島に帰ってきてからは、昔なじみの人と会えたり、いろいろな人と出会えるので、日々忙しい中でも心に余裕があり、とても充実しています。

苦労していることは、生活環境です。

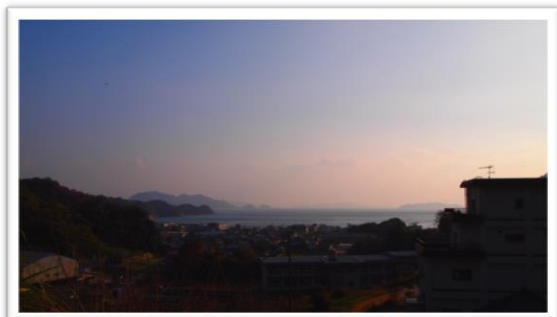
バスは走っているけれど1時間に1本だったり、個人病院はあるけれど総合病院は市街地まで行かないといけなかったり。個人商店はあるけれど、大型スーパーは車で一山越えるところまで行かないといけない。夜、外食できるお店が少ない…などです。

それでも、島の生活は穏やかでゆったり、のんびりできるので何物にも代えがたい、ここにしかない生活ができます。

メッセージ

ぜひ一度遊びにきてください。そして、島の「人」や「空気」に触れてみてください。きっと、この風景や人と触れあうと、心にゆとりができると思います。

♡ LOVE 移住者さんは“これが好き” LOVE ♡



トンネルを抜けるとすぐに海が見える。



倉橋の牡蠣は身がぷいぷいで絶品です。



ここへ来る人にとって心地よい
時間と場所を創っていきます。